

ISOのまちづくり円卓会議 会議録

日時;平成22年7月20日 13:30～15:00

場所;市役所 秋葉2階ラウンジ

参加者;斉藤、山田、前田、大迫、川野、一期崎、池崎、村山

1.環境モデル都市に関する事業報告(事務局より)

○ 家庭版ISO「みなまたエコダイアリー」について

現在の登録者数は1桁であり厳しい。チツソに向けてお願いをしているが家庭を中心に進めていったほうがいいのか?という意見が出た。そっちの方向に進むようにしていきたい。
→今後の計画として、水光社や婦人会にお願いしたり、会議で積極的に進めていく

○ 「みなまたエコダイアリー」を実施している家庭へ配り、家庭の入口などに貼る為のシールを作るデザインを決定

＊本日円卓会議出席者の多数決で決定

○ 「エコハウス落成式イベント」について

26日は雨だったため、オレンジ館で落成式、だご汁振る舞いなどを行った

27日は北九州・宮古島・水俣の事例発表などがあり、水俣の取り組みなど知ってもらえたと思う

○ 「エコドライブ講習」について

実際に車の運転の体験やJAFの方の話を聞き、座学を行った(話を聞く前と後の車の運転結果の違いをデータで出してもらえる)

→今後もエコドライブ講習会をしていきたいので、ご参加をよろしくおねがいします

2、環境モデル都市フェスタについて(事務局より)

先月21日に推進委員会があり、日時の決定をし、今年は、産業団地まつりと合同で開催したいと考えている(平成22年11月6日)

→今週、各円卓会議を開き出し物などについてをそれぞれ意見を出し合ってもらう予定

現況報告

産業団地の趣旨→「産業団地内にある企業さんの取り組みを知ってもらいたい」

メイン会場とは別に1区画お借りすることができた。

□産業団地まつりと環境モデル都市フェスタを一緒にするのかを話し合いたい。

環境モデル都市フェスタの作業部会を7月5日に開催するので、それまでに大卒の意見を出したいと考えている。

《意見》

◆去年が講演会などの難しい内容で市民の方の参加がなかったので、市民の方に来てもらえるように、「来て、見て、知ろう」という目的を持ってしたらいいのではないかな?

◆学校での取り組みを紹介する「エコスクールブース」などの設置もしたらいいのではないかな?

◆家庭版ISOのPRなどをしたらいいのではないかな?

<議題> フェスタと産業団地まつりをいっしょにするのか?

産業団地まつりの実行委員の考えとして、趣旨は産業団地に足を運んでもらう事

→そこ(産業団地)から出て行ってほしくない

＊フェスタで考えている内容と産業団地まつりの実行委員会が考えている趣旨と合わない

→スタンプラリーなど産業団地から出ていくような事ができないような感じとなる・・・

→講演など1時間くらいの時間を要するものは人の流れが悪くなるので避けてほしいとの事

《意見》

- ・一部分(展示など)は産業団地まつりに参加して、他のものは他の日にする
- ・時間は9:30～15:00で、人が来るのは午前！午後は車の販売やお楽しみ抽選会などで時間はとられる(産業団地まつり)
- ・環境モデル都市フェスタは別にしたほうがいい気がする
- ・去年は出し物が広範囲に渡っていたので、もうちょっと焦点を絞ってするほうがよい
- ・もやい館でするのはどうか？
- ・産業団地まつりと一緒にすると、環境モデル都市フェスタがぼやけてしまうのではないか？
- ・展示物だけを別にするなら、産業団地まつりとは別にちゃんとしたものを出した方がいい
- ・みなくるバスに乗ってもらうのもいい機会である
- ・もし一緒にするのであれば、制約があるのは仕方がない
- ・市民が参加しやすいように考える

<ISOのまちづくりとして>

産業団地まつりとは別にした方がいいのではないか

● 展示物・出し物について

- ・「みなまたエコダイアリー」の宣伝(PR方法はまた考える)
- ・学校版ISOの宣伝
 - 場所が確保できるならば、全校に出展してもらう(1つの学校1～2枚にしてもらう)
 - 水俣工業高校、水俣高校にも出展をしてもらう
- ・幼稚園、保育園版ISO

3、その他

- ・斉藤先生より、CO2削減についてのお話をお聞きました

次回日程 8月24日(火) 13:30～